

警 防 編

車両の配置状況	37
消防水利の状況	37
消防機材の配置状況	38
火災の概要	39
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	40～41
原因別の出火件数	42
火災件数10年の推移	42
救急の概要	43
市町村別の救急状況	44
月別、時間別の出場件数	45
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況	46
程度別の搬送状況	47
救急出場件数10年の推移	47
応急手当の普及啓発活動状況	48
救命スタッフのいる事業所認定制度	48
救助の概要	49
月別、市町村別の出動件数	49
事故種別、発生場所別の出動件数	50
事故種別比較表	50
事故種別、出動人員、活動人員	51
救助出動件数10年の推移	51
通信指令系統図	52
119番着信状況	53
医療機関案内状況	53

用語の定義

建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

車両の配置状況

車種	配置先	消 防 署					合 計	
		消 防 本 部	本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所		東 出 張 所
指 揮 車			1					1
水 そう 付 ポ ン プ 車			1	1	1	1	1	5
ポ ン プ 車			1					1
化 学 車			1					1
は し ご 車			1					1
救 助 工 作 車			1					1
司 令 車			1	1	1	1	1	5
高 規 格 救 急 車			2	1	1	1	1	6
資 材 運 搬 車			1					1
防 火 広 報 車	1							1
人 員 輸 送 車	1							1
そ の 他 の 車 両	3	1						4
合 計	5	11	3	3	3	3		28

消防水利の状況

種 別 市町村	消火栓	防火水そう		井 戸		プ ー ル 20t以上	合 計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝 倉 市 (本 署)	421	196	32	74	10	13	746
朝 倉 市 (東 部)	153	62	7		2	5	229
朝 倉 市 (朝 倉)		93	9	18	2	1	123
東 峰 村	11	53	4			3	71
筑 前 町	334	273	24	1	1	8	641
合 計	919	677	76	93	15	30	1,810

消防機材の配置状況

種 別	配置先	本	東	西	朝	東	合
		署	部分署	部分署	倉出張所	出張所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	2	1				3
	三連はしご	2	1	1			4
	空気式救助マット	1	1				2
	救命索発射銃	1					1
	可搬式ウィンチ	2					2
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	4	1	1	1	1	8
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	10	3	3	2	3	21
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	5	1	1	1	1	9
	可燃性ガス測定器	1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器	32	4	4	4	4	48
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	2					2
	船外機	2					2
	投光器一式	8	1	1	2	1	13
緩降器	3	1	1	1		6	
化学防護服	8					8	
充電式油圧救助器具	2	1	1	1	1	6	
エアテント	2					2	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器	3	2	2	2	2	11
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	2	1	1	1	1	6
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	心電図伝送装置		1		1		2
	喉頭鏡・マギール鉗子	2	1	1	1	1	6
	室内紫外線殺菌装置	1	1		1		3
	室内オゾン殺菌装置	1		1			2
	紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	5

火災の概要

平成25年中の出火件数は47件で、前年より5件の増加となり、これは、月平均3.9件、7.8日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにみると、建物火災24件(51%)、林野火災2件(4%)、車両火災7件(15%)、その他火災14件(30%)となっています。

損害額は101,168千円で、前年より21,623千円の減少となりました。また、火災により15世帯44人がり災し、死者2名、負傷者1名が発生しています。

項	目	単位	平成25年	平成24年	比較(▲減)
火	災発生件数	件	47	42	5
内 訳	建物火災	件	24	29	▲ 5
	林野火災	件	2	3	▲ 1
	車両火災	件	7	4	3
	その他火災	件	14	6	8
総	損害額	千円	101,168	122,791	▲ 21,623
内 訳	建物損害額	千円	88,904	120,996	▲ 32,092
	(内収容物損害額)	千円	21,908	33,183	▲ 11,275
	林野損害額	千円	132		132
	車両損害額	千円	2,940	1,076	1,864
	その他損害額	千円	9,192	719	8,473
建物焼損床面積	m ²	1,535	1,915	▲ 380	
建物焼損表面積	m ²	123	35	88	
林野焼損面積	a	13	5	8	
焼損棟数	棟	40	33	7	
り災世帯数	世帯	15	14	1	
り災人員	人	44	37	7	
死者数	人	2		2	
負傷者数	人	1	2	▲ 1	
一月平均火災件数	件	3.9	3.5	0.4	
出火率	件	5.3	4.7	0.6	
管内人口	人	88,695	89,160	▲ 465	

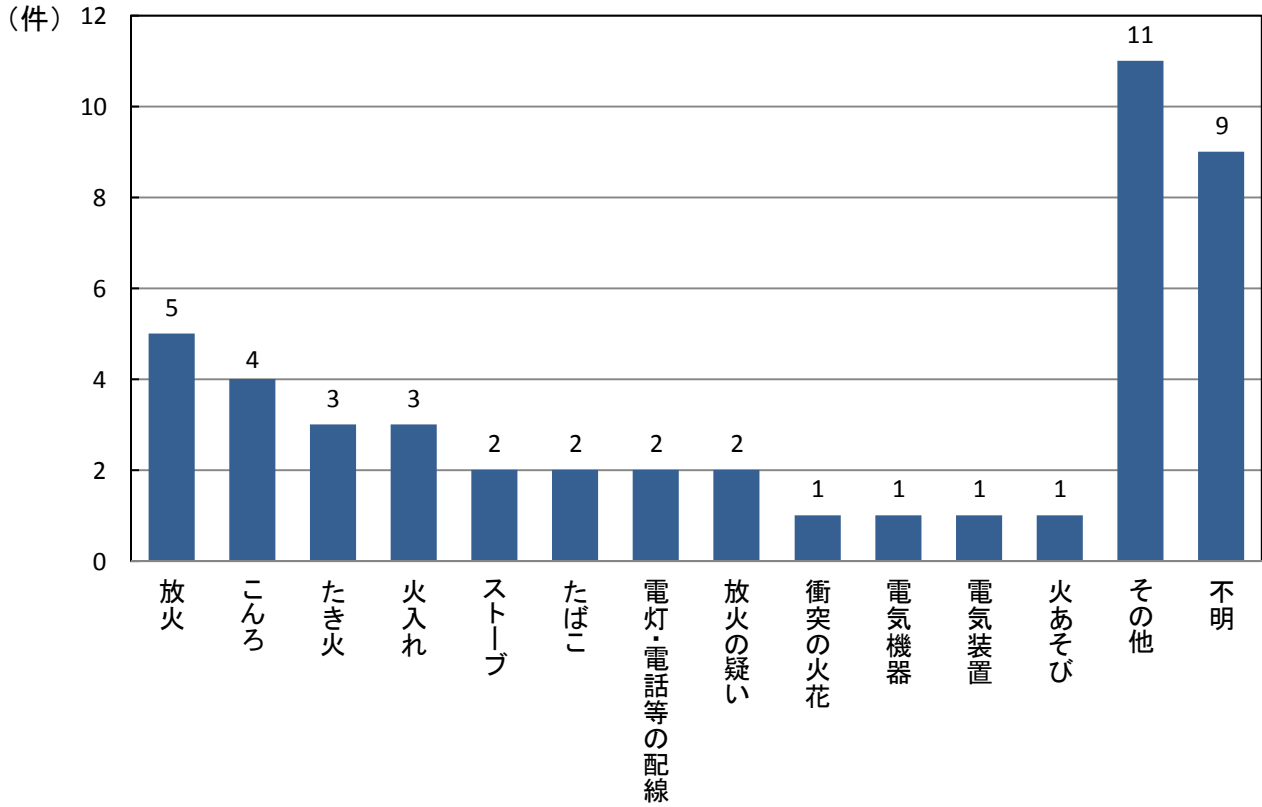
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口)

市町村別の火災状況及び月別の火災件数

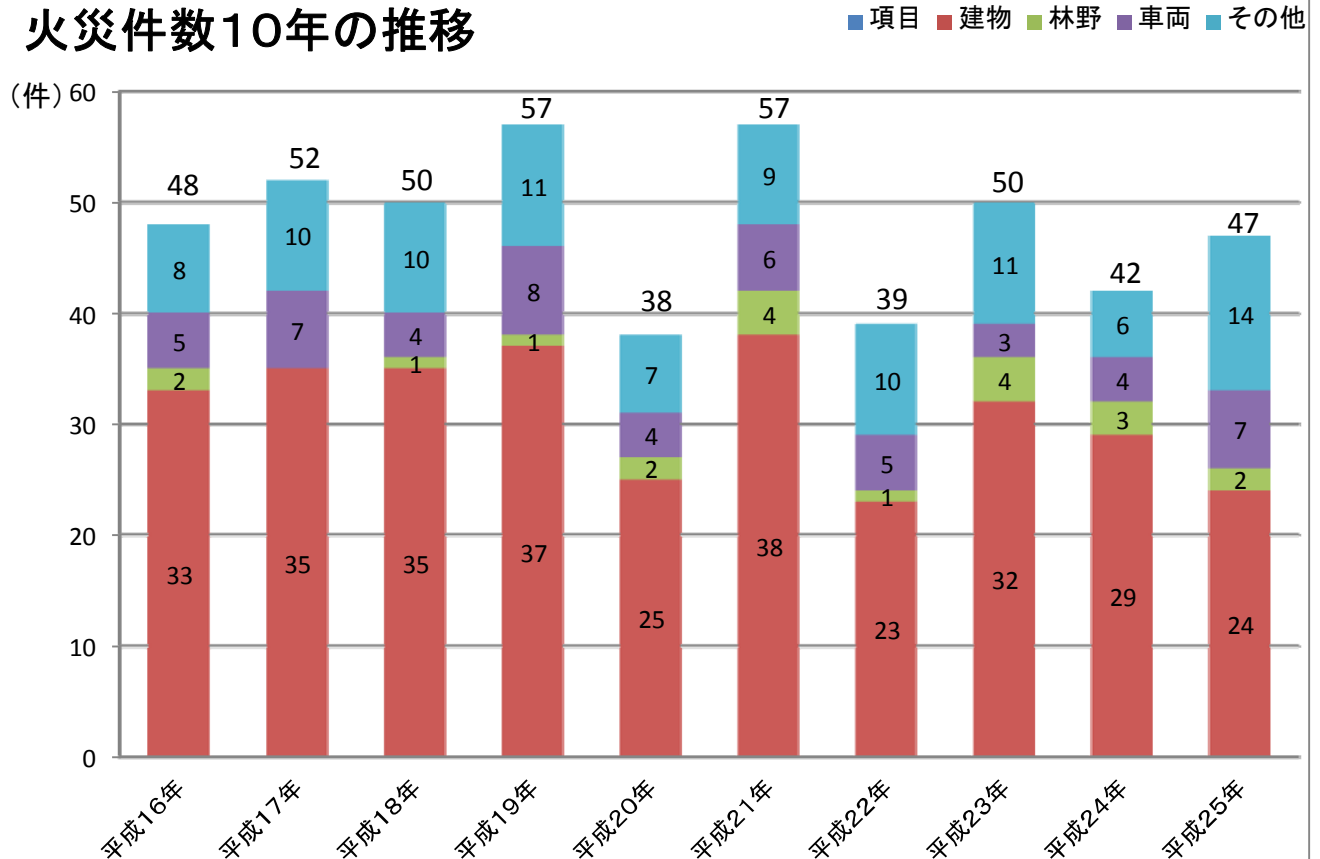
市町村 月別	項目 年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	(内収容物損害額) (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	24	32	22	2	3	5	71,371	70,246	13,998	1,124	35
	25	40	21	1	5	13	98,258	87,014	20,856	1,477	123
東峰村	24	1	1				14,289	14,289	69	246	
	25										
筑前町	24	9	6	1	1	1	37,131	36,461	19,116	545	
	25	7	3	1	2	1	2,910	1,890	1,052	58	
合計	24	42	29	3	4	6	122,791	120,996	33,183	1,915	35
	25	47	24	2	7	14	101,168	88,904	21,908	1,535	123
1月		5	3		1	1	33,198	32,304	5,350	227	
2月		4	2			2	563	563	166	42	
3月		9	3	1	1	4	2,982	2,689	260	252	
4月		1				1	26				
5月		3	2			1	1,714	914	403	32	
6月		5	4			1	23,473	19,840	1,988	192	3
7月		3	2		1		13,315	9,046	3,240	128	96
8月		5	1	1	2	1	11,209	10,196	3,303	242	24
9月		5	1		1	3	2,868	1,832	1,018	58	
10月		3	3				11,344	11,344	6,142	356	
11月		1	1				71	71	4	6	
12月		3	2		1		405	105	34		
合計		47	24	2	7	14	101,168	88,904	21,908	1,535	123

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
	3	1,012	6	113	25	5	1	10	9	12	2		10	32		2
132	1	2,100	12	9,012	37	12	2	12	11	13	3		10	38	2	1
					1		1									
	2	64	1	606	7	2	1		4	2			2	5		
	12	840	2	180	3	1			2	2			2	6		
	5	1,076	7	719	33	7	3	10	13	14	2		12	37		2
132	13	2,940	14	9,192	40	13	2	12	13	15	3		12	44	2	1
		718	7	176	3	1			2	3	1		2	8	1	1
					2			2		1			1	1		
132	1	140	1	21	4	2		1	1	1			1	2	1	
				26												
				800	2		1		1							
				3,633	7	2		4	1	2	1		1	5		
		229	2	4,040	6	2		2	2							
	12	1,013	2		7	3	1	2	1	1			1	7		
		540	1	496	1	1										
					5	2			3	4	1		3	13		
					1			1		1			1	2		
		300	1		2				2	2			2	6		
132	13	2,940	14	9,192	40	13	2	12	13	15	3		12	44	2	1

原因別の出火件数



火災件数10年の推移



救急の概要

平成25年中の救急出場件数は3,794件で、前年に比べて112件の減少となりました。これは1日平均10.4件（前年10.7件）で約138分に1件の割合で出場し、管内住民の約24人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病2,154件（56.8%）、転院搬送590件（15.5%）、一般負傷535件（14.1%）、交通事故361件（9.5%）、その他154件（4.1%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無い為、管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成25年	平成24年	比較（▲減）	
出場件数	3,794	3,906	▲ 112	
搬送件数	3,598	3,677	▲ 79	
不搬送件数	196	229	▲ 33	
出場の件数	火災	4	1	3
	自然災害		1	▲ 1
	水難	2	1	1
	交通事故	361	380	▲ 19
	労働災害	76	65	11
	運動競技	15	23	▲ 8
	一般負傷	535	521	14
	加害	11	10	1
	自損行為	35	33	2
	急病	2,154	2,257	▲ 103
	内訳	その 転院搬送	590	600
医師搬送		1	1	
資器材搬送				
その他		10	13	▲ 3
搬送人員	3,684	3,735	▲ 51	
傷病程度	死亡	61	89	▲ 28
	重症	551	646	▲ 95
	中等症	1,804	1,793	11
	軽症	1,267	1,207	60
	その他	1		1
1日平均出場件数	10.4	10.7	▲ 0.3	
1隊平均出場件数	759	781	▲ 22	
救急車利用率	管内住民約24人に1人	管内住民約24人に1人		
管内人口	88,695	89,160	▲ 465	

（注）人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

市町村別の救急状況

項目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計	
出場件数	2,584	130	1,077	3	3,794	
搬送件数	2,447	119	1,029	3	3,598	
搬送人員	2,505	125	1,051	3	3,684	
出場の件数の内訳	火災	4			4	
	自然災害					
	水難		1	1	2	
	交通事故	207	19	134	1	361
	労働災害	60	2	14		76
	運動競技	11		4		15
	一般負傷	347	21	167		535
	加害	4		6	1	11
	自損行為	24		11		35
	急病	1,426	87	640	1	2,154
	その他	転院搬送	496		94	590
		医師搬送	1			1
		資器材搬送				
その他		4		6	10	
傷病程度	死亡	43	5	13		61
	重症	403	19	129		551
	中等症	1,218	61	524	1	1,804
	軽症	840	40	385	2	1,267
	その他	1				1
1日平均出場件数	7.0	0.4	3.0	0.008	10.4	
各市町村人口	56,783	2,411	29,501		88,695	

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

月別、時間別の出場件数

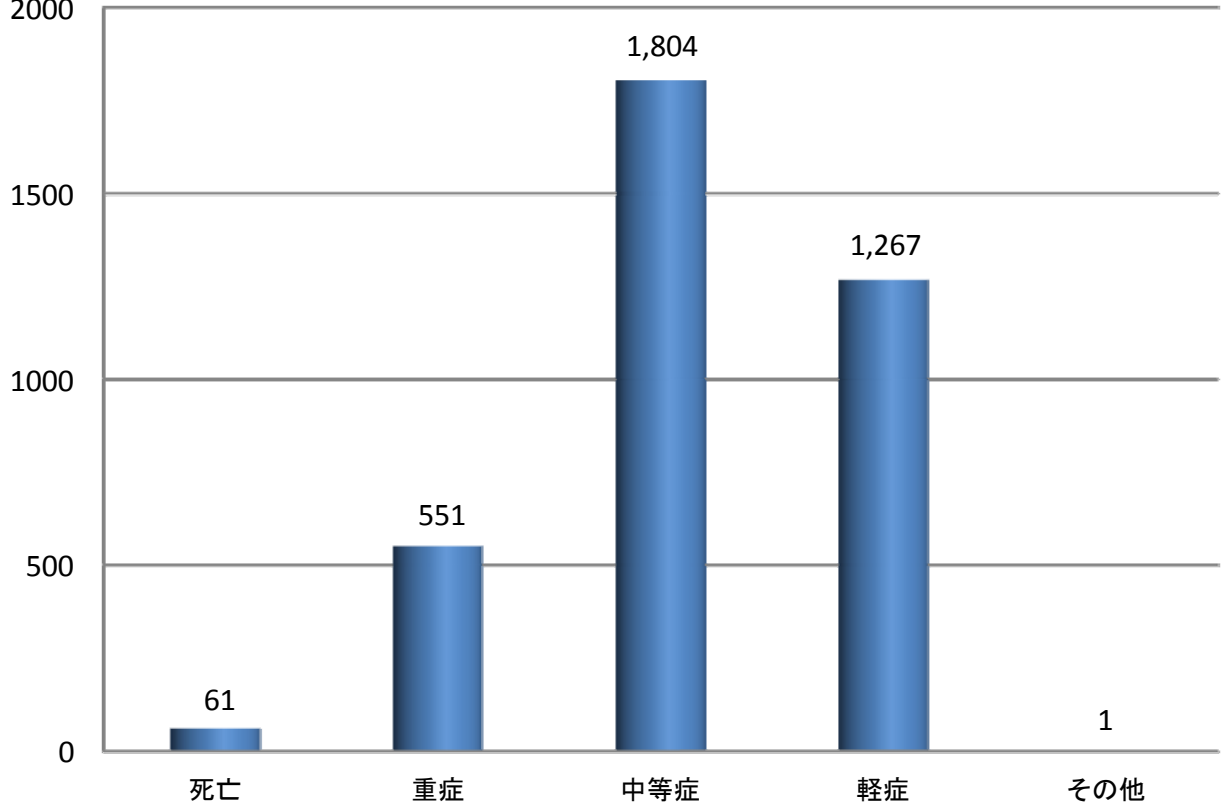
種別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	365	2			15	4		50		2	237	52			3
2月	313	1			22	6	2	44	3	2	187	45			1
3月	318	1			26	3	4	36		6	201	41			
4月	297				24	7	3	53		3	152	54			1
5月	314				29	5	1	35	1	2	183	57	1		
6月	280				29	4		35	1	2	167	40			2
7月	347				44	6	2	49		3	185	56			2
8月	342			1	43	17		33	4	1	207	36			
9月	272			1	27	5		41		4	139	55			
10月	311				34	5	1	48	1	5	169	47			1
11月	294				37	5	1	53		4	154	40			
12月	341				31	9	1	58	1	1	173	67			
合 計	3,794	4	0	2	361	76	15	535	11	35	2,154	590	1		10
0~ 2	149				10			12	2	1	107	16			1
2~ 4	132	1			4	2		13	1	3	100	7			1
4~ 6	122				7			13	1	1	96	4			
6~ 8	223	1			24	2		20		3	164	9			
8~10	466				43	10	1	77	1	5	250	77			2
10~12	497				51	9	5	75	1	4	232	120			
12~14	436				41	17	3	53	1	2	224	93			2
14~16	420			1	45	14	2	60	1	4	204	87	1		1
16~18	406	2		1	53	11	2	61	1	6	183	85			1
18~20	398				43	4	1	73		2	232	43			
20~22	306				28	2	1	43	1	1	205	23			2
22~24	239				12	5		35	1	3	157	26			

性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,684	3		2	416	74	15	516	10	19	2,034	590			5
性別	男	1,838	3		1	221	58	13	243	6	7	993	292		1
	女	1,846			1	195	16	2	273	4	12	1,041	298		4
年齢別	新生児	3										1			2
	乳幼児	135			1	17			36			67	14		
	少年	138				35	1	9	24			58	11		
	成人	1,191	2			229	60	5	94	8	13	619	158		3
	高齢者	2,217	1		1	135	13	1	362	2	6	1,289	407		
程度別	死亡	61			1	1			8		4	46	1		
	重症	551	1			27	17		88	1		241	176		
	中等症	1,804	2			117	24	7	224	1	10	1,055	360		4
	軽症	1,267			1	270	33	8	196	8	5	692	53		1
	その他	1				1									
月別	1月	333	2			15	4		47		1	211	52		1
	2月	326	1			51	6	2	40	2	1	178	45		
	3月	316				36	3	4	34		2	196	41		
	4月	285				23	7	3	52		2	144	54		
	5月	305				33	5	1	33	1	2	173	57		
	6月	274				33	4		35	1	1	160	40		
	7月	336				42	6	2	49		1	178	56		2
	8月	329			1	48	16		33	4	1	190	36		
	9月	267			1	31	5		39		3	133	55		
	10月	301				35	5	1	47	1	2	161	47		2
	11月	283				37	4	1	51		2	148	40		
	12月	329				32	9	1	56	1	1	162	67		

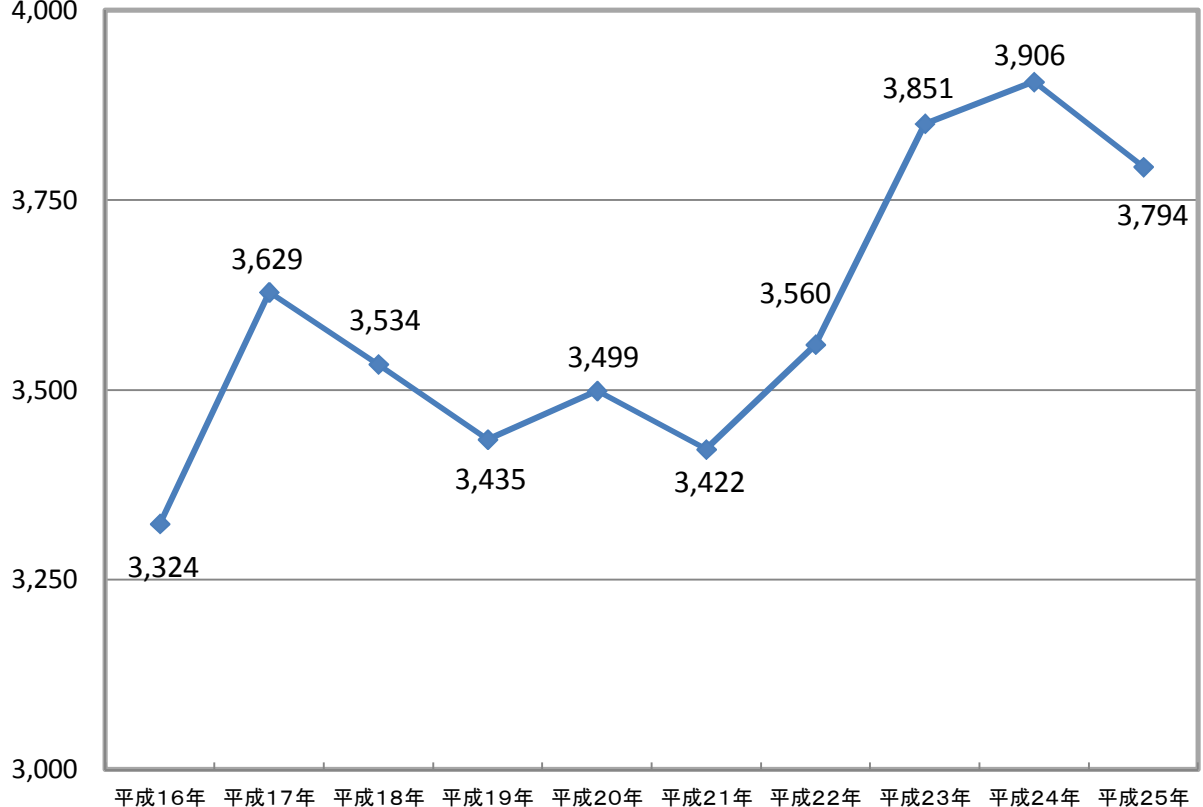
程度別の搬送状況

(人) 2000



救急出場件数10年の推移

(件) 4,000



応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講者数	合計
平成 11 年	31	483	20	503
平成 12 年	41	732	162	894
平成 13 年	22	321	54	375
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
平成 24 年	42	1,047	112	1,159
平成 25 年	39	987	65	1,052
合計	826	15,910	2,366	18,276

※ 過去15年間の新規受講者総数は15,910人で管内住民の約6人に1人が救命講習を受講したことになります。

救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計（事業所）
78	13	14	105

平成16年度から平成25年度までに各事業所の協力を得て105事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

救助の概要

平成25年中の救助出動件数は33件で、前年より8件の減少となり、事故種別ごとに見ると、交通事故21件、水難事故1件、機械による事故3件、建物等による事故1件、その他の事故7件となっています。これらの事故で延べ317名の隊員が出動し、16人を救助しました。

事故種別 項目	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外												
出 動 件 数			21	1			3	1				7	33	41
出 動 人 員			223	11			23	7				53	317	484
救 助 人 員			7	1			2	1				5	16	103
出 動 車 両 台 数			79	3			7	2				17	108	148

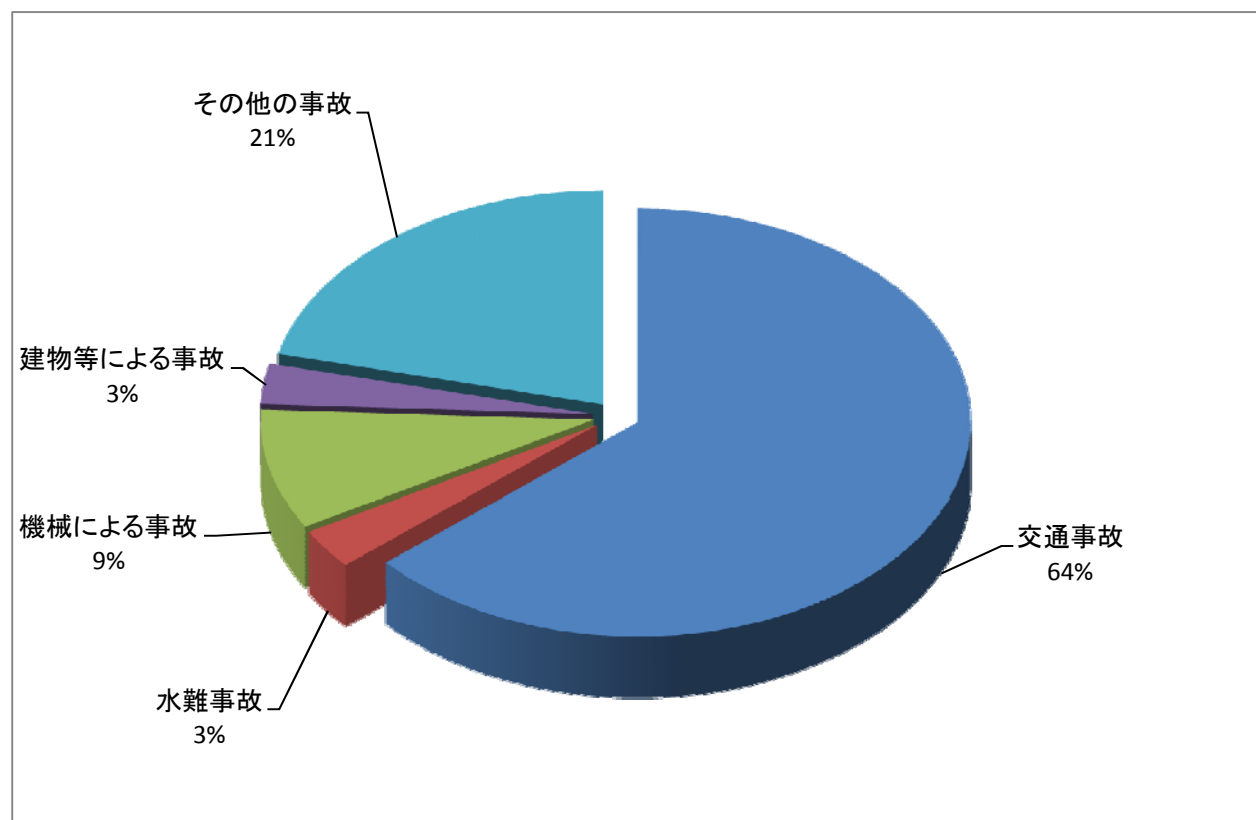
月別、市町村別の出動件数

事故種別 月 別 市町村別	火 災		交通 事故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び	酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外												
1月			1										1	3
2月			2									1	3	1
3月			1									1	2	3
4月			1									2	3	4
5月			3				1					1	5	2
6月			2				2						4	4
7月			3					1				1	5	5
8月			2										2	6
9月			1	1									2	3
10月			2										2	2
11月			1									1	2	5
12月			2										2	3
合 計			21	1			3	1				7	33	41
朝 倉 市			17				2					7	26	30
東 峰 村				1									1	2
筑 前 町			4				1	1					6	9
管 外														

事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所		事故種別	火 災		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 による 事故	建 物 等 による 事故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 故	合 計
			建 物	建 物 以 外										
屋 内	住 居													
	そ の 他 の 屋 内							2	1					3
屋 外	道 路	高 速 自 動 車 道			6									6
		そ の 他 の 道 路			14								2	16
外 地	水 面	内 水 面			1	1								2
		外 水 面												
そ の 他	山 岳												1	1
	そ の 他 の 屋 外							1					4	5
地 下														
そ の 他														
合 計					21	1		3	1				7	33

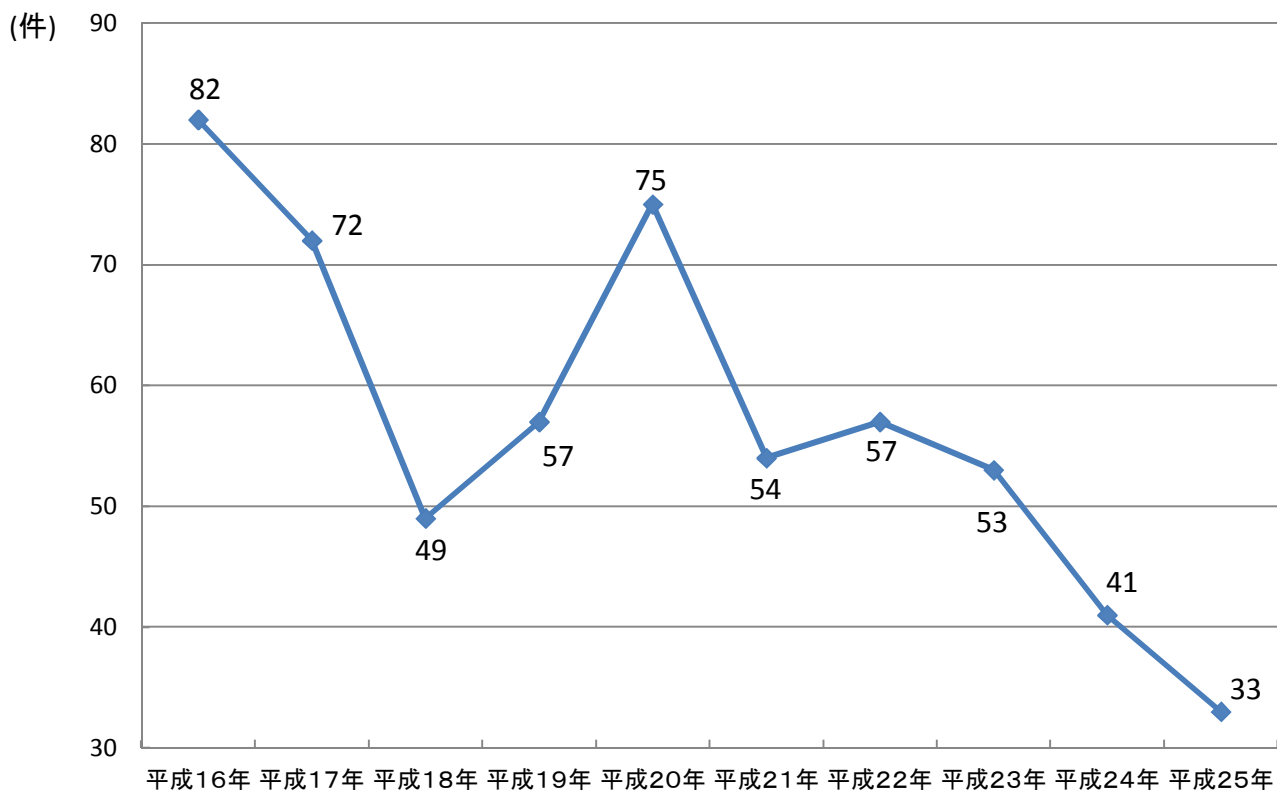
事故種別比較表



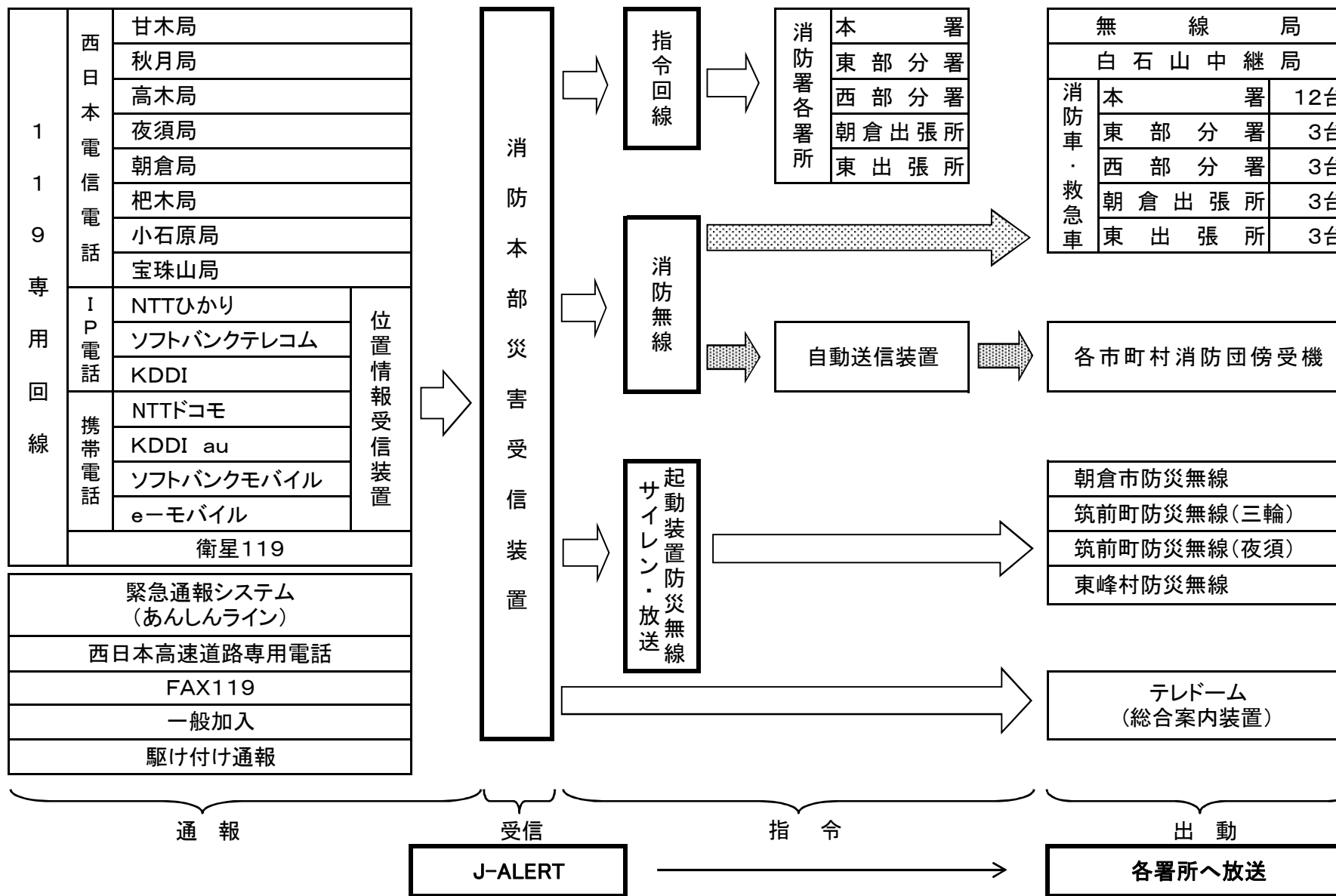
事故種別、出動人員、活動人員

項目		火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外												
出動人員	救助隊員			79	4			12	4					28	127
	消防隊員			50	4			2						4	60
	救急隊員			94	3			9	3					21	130
	消防団員														
	合計			223	11			23	7					53	317
活動人員	救助隊員			16	4			8	4					20	52
	消防隊員			7	4										11
	救急隊員			17	3			6						13	39
	消防団員														
	合計			40	11			14	4					33	102

救助出動件数10年の推移



通信指令系統図



119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	5	4	9	1	3	4	4	5	5	3	1	3	47
救急 救助	366	316	320	300	319	284	352	344	274	313	296	343	3,827
その他 災害	13	28	15	28	23	30	33	43	20	35	38	29	335
問合わせ 訓練 誤報等	21	25	29	19	31	24	20	15	34	31	58	38	345
合計	405	373	373	348	376	342	409	407	333	382	393	413	4,554

医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	11	6	7	8	7	6	3	11	13	4	5	6	87
外科	3		5	8	7	8	9	12	13	2	3	6	76
小児科	4	5	2	2	3	2	3	3	2	3	4	3	36
特殊科	6	2	1	3	6	4	8	2	9	3	3	6	53
合計	24	13	15	21	23	20	23	28	37	12	15	21	252